



わかしお

糸魚川市立能生小学校
学校だより NO. 7
令和4年6月30日

11年目！ フウセンカズラ高齢者見守り隊

10年前に始まったこの本活動。当時の記録を探ってみました。

平成24年（2012年）フウセンカズラ高齢者見守り隊大作戦

5月23日(水)元気印サブリーダーが、能生小学校の6年生に本活動を呼びかける。
高齢者の孤独死を解決したいと考えていた6年生と協働でフウセンカズラを高齢者宅に届けることに。6年生は、フウセンカズラの種をまき、育てる（水やり、草取り）。

6月26日(火)アリーナにて発会式

【参加者】元気印の会員、民生委員・児童委員、5・6年生児童（63名）

【式次第】開会の挨拶、激励の言葉、趣旨説明、誓いの言葉（児童代表）

【苗の配付】元気印の方々と児童とが一緒に高齢者宅を訪問。苗と手紙を届ける。

（280世帯。児童1人：3～8世帯）その後、児童は原則

毎週月曜日に高齢者宅を訪問。

10月15日(月)糸魚川警察署長ら8名が来校。署長が5・6年生児童

を激励し、一緒に下校して高齢者宅を訪問。※お年寄り

に交通安全や振込詐欺等の被害防止を呼びかける。



10月20日(土)子どもたちは、事前に学習発表会の案内を高齢者宅に届け、来校を呼びかける。当日は、多数の高齢者が来校する。

※翌25年10月17日(木)「移動知事室 in 上越」で、泉田裕彦県知事が能生生涯学習センターで「孤立・孤独な高齢者をサポートする取組に関する意見交換会」を主催。能生地区元気印リーダー代表とリーダー、サポーター、児童代表、校長が出席。

今年度、能生小学校出身の大学4年生のSさんが教育実習に来ました。Sさんは、フウセンカズラ高齢者見守り隊の発足当時、6年生だった方です。Sさんは、10年経って今なお本活動が続いていることに感激していました。

なお、昨年度から本活動を全校体制で取り組むことにしました。全校児童が高齢者のことを考え、高齢者が喜ぶ活動を決めて取り組んでいます。



6 / 15・水 全校児童による発会式。全学年が高齢者のことを考えての取り組み発表。

5 / 17・火 5・6年生による種植え
(ポット40、プランター3)

代表児童による「誓いの言葉」



高齢者宅へお届け

年	取り組み（時期は予定）
1	昔の遊び（1月）
2	年賀状書き（12月）
3	「夏」をプレゼント（7月）
4	お守りのプレゼント（9月）
5	メッセージ書き、交流会（11・12月）
6	交流会（3学期）



新型コロナウイルス感染症拡大防止のための欠席について
 今まで、同居のご家族の中で体調不良の方がいらした場合は、登校の自粛をお願いしていましたが、解除します。今後は、保護者の方が登校をご判断ください。



第20回新潟県小中学校PTA広報誌コンクール(小学校の部)
 2年連続**最優秀賞**受賞！ ※史上初の快挙

《8月の主な行事予定》

25日（木）13：00～16：00 夏休み課題・学用品等搬入日。

※搬入したい場合は、親子で来校ください。

26日（金）2学期始業式 給食後下校

29日（月）教育実習2名（1年生～9/16、5年生～9/27）

31日（水）委員会⑥、PTA三役会・総務会③